

サニーランズ・イニシアティブ シドニー会合サマリー

2023年サニーランズ・イニシアティブステートメント概要

サニーランズ・イニシアティブは、インド太平洋地域における民主的ガバナンスの規範強化における協力のビジョンを推進するため、2020年1月に設立された。自由、人権、民主主義、法の支配、国際的なルールに基づく秩序を守る地域的インフラストラクチャーが欠如していることを認識したオーストラリア、インド、インドネシア、日本、マレーシア、パプアニューギニア、フィリピン、韓国、サモア、台湾、東ティモール、アメリカ合衆国の有識者たちは、「インド太平洋地域における民主的パートナーシップ強化に関する[サニーランズ原則](#)」を再確認し、普遍的な民主主義的価値観の尊重によって統治されたインド太平洋地域を実現する行動計画を策定するため、オーストラリア・シドニーのガヤマガル族の土地で会合を開催した。

地政学的緊張の高まりから、民主主義の強化に対する脅威と機会の両方が明らかになったが、イニシアティブ参加者は、政治的指導者や反対派を標的にした批判や投獄の増加、少数者の権利に対する制度的侵害、女性の人権の侵害、市民社会の抑圧、メディアと表現の自由に対する攻撃、開かれた社会を蝕む分極化と偽情報の広がりなど、インド太平洋の一部で起こっている情勢について深い懸念を抱えている。

しかしながら同時に、この事態について慎重ながら楽観視する理由もある。かつて急速に起こっていた権利と自由の低下に世界的にブレーキがかかる中で、フリーダムハウスは2022年にインド太平洋における自由度が若干改善したことを確認した。

地域の各政府は、民主的ガバナンスを支援しようと今まで以上に取り組んでいる。2023年3月には、腐敗防止をテーマにした第2回民主主義サミットが開催され、アジアの関係国がソウルに集まった。我々は、民主主義の支援に寄与する開発プロジェクトを援助するため、3年間で1億米ドルを拠出することを約束した韓国を称賛する。ソウルでのサミットは、民主主義と協力の取り組みにおける地域のリーダーシップの重要性を強化した。我々はすべての政府に対し、インド太平洋が民主主義の課題に対する取り組みを主導することをさらに下支えすることにつながる、2024年の民主主義サミットでより包括的なプロセスを実施しようと取り組む韓国のリーダーシップを支援し、これに追従するよう奨励する。「[普遍的価値のためのインド太平洋プラットフォーム](#)」の提案に加え、日本政府が2022年国家安全保障戦略と2023年開発協力大綱において普遍的価値への支援を定めたことも、重要な進展を示している。「ブルーパシフィック大陸のための2050年戦略」および太平洋諸島フォーラムの「ビクタワ宣言」は、共通の民主主義的価値観の実現に向け地域で協力して取り組むという、太平洋島嶼国自らのビジョンを定めている。太平洋島嶼国と包括的で長期間に渡るパートナーシップを検討する諸国は、その民主的関わりの中かで、この地域独自に考えられたビジョンを考慮すべきである。

今回の第3回サニーランズ・イニシアティブ会合に参加した25名は、「民主主義のための連携」、「危機的状況にある民主主義の擁護者」、「腐敗防止」の3つの特定分野における具体的な行動計画を策定するため、3つのワーキンググループを結成した。

民主主義のための連携

- 我々は、各政府と市民社会グループに対し、次のことを奨励する。
 - 地域全体で市民社会における格差やニーズを特定できるようにする、予測メカニズムを確立すること。
 - 市民社会と独立メディアを支援するための地域の協力体制を構築すること。
- 各政府に対し、次のことを奨励する。
 - 国内の市民社会を尊重し、援助提供国はその市民社会支援の重要性と協調性を向上させること。
 - 「ブルーパシフィック大陸のための2050年戦略」に明記されているように、各政府と協力しながら、市民社会を強化するような取り組みを太平洋諸島で模索すること。
 - APEC、ASEAN、イギリス連邦、東アジアサミット、太平洋諸島フォーラム、クアッドなど、多国間フォーラムの枠組み内で協調すること。
- 援助提供国・組織に対し、太平洋島嶼国が重視する気候安全保障、気候正義、人間中心の開発を支援することを奨励する。
- サニーランズ・イニシアティブは、主要政府および非政府セクターのステークホルダーとの対話シリーズを開催し、あらゆるレベルにおける政策の策定や民主化支援において、共通の民主的原則がさらに一層理解され、適用されるよう働きかけていく。

危機的状況にある民主主義の擁護者

- サニーランズ・イニシアティブは、次のことに取り組む。
 - 地域内で危機的状況にある民主主義の擁護者を受け入れるための、大学やシンクタンク、NGO、宗教的奉仕活動団体などのステークホルダーで構成するネットワークを構築すること。
 - このネットワーク内におけるパートナー、メンバー、援助提供組織候補に対して提示する戦略計画・ミッションを策定すること。
 - この取り組みを国内で主導する各国の拠点コーディネーターを特定すること。
- 我々は、各政府に対し、これらの取り組みにおいてサニーランズ・イニシアティブを支持、支援し、これと連携することを奨励する。

腐敗防止

- 各国は次のことに取り組むべきである。
 - 国内だけでなく、外交政策、開発、民主的パートナーシップの取り組みにおける優先事項としても金融システムの廉潔性と透明性を推進すること。

- 腐敗防止監視機関、執行機関、説明責任の仕組みに対して、包括的、協力的、世界的なアプローチを推進すること。
- 政府の腐敗防止機能全体を増強し、市民社会の役割と自由かつ有能なメディアを強化すること。
- 国家間の協力、情報共有、調査を強化すること。
- 援助提供国と国際組織は、金融犯罪対策のため技術支援とキャパシティ・ビルディングへの支援を行うべきである。
- サニーランズ・イニシアティブは、ステークホルダーを招集し、韓国の腐敗防止の取り組みを支援するための行動計画を確認する。

インド太平洋はダイナミックな地域であり、我々の間には違いも多くある。しかし、ひとつだけ各国に共通する確かなことがある。インド太平洋の人々は例外なく、自由と安定、そして繁栄を望んでいるのである。

我々は、地域の各政府に対し、基本的人権を保護し実現する民主主義へのコミットメントを再確認し、民主的ガバナンスの規範を支援することを優先し、そしてそうした取り組みにおいて同志国やステークホルダーと協力するよう要請する。

来年の会合でこれらの提言についての進捗を確認することを楽しみにしている。

オーストラリア・シドニー

2023年4月5日